

荷主各位

マースク AS
カスタマーエクスペリエンス**車両のブッキングについて**

拝啓、貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、リチウム電池を動力源とする電気自動車の輸出が大幅に増加しているため、車両の種類によるブッキングの申告方法を改めてご案内申し上げます。

下記のガイドラインに従ってブッキングいただけますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

【対象貨物】

新車、中古車、パーツ（車、バイク、ボート、航空機、スクーター、ゴルフカート、車椅子、芝刈り機などを含む）

- Autoparts, car parts, vehicle parts, motorcycle parts, bicycle parts, used
- Vehicles, cars, buses, trucks, lorries, motorcycles, bicycles, knock-down, CKD, new
- Vehicles, cars, buses, trucks, lorries, motorcycles, bicycles, used
- Motorized vehicles, cars, buses, trucks, lorries, motorcycles, minivan, set-up, new

【車両別ブッキング受付方法】

- ガソリン車で IMDG コード特別要件 (SP961) に則していない貨物は UN3166 / クラス 9 または UN3171 / クラス 9 の危険品としてご申告ください。
ガソリン車で IMDG コード特別要件 (SP961) に則している貨物は非危険品として取り扱われますが従来ご提出いただいていた Letter of Certificate & Indemnity は今後不要となります。
- リチウム電池を動力源とする電気車両は、UN3171 / クラス 9 の危険品としてご申告ください。
特別な規定は認められていません。
- リチウム電池を搭載したハイブリッド車は、UN3166 / クラス 9 の危険品としてご申告ください。
特別な規定は認められていません。

* 危険品ブッキング方法:

<https://www.maersk.com/local-information/asia-pacific/japan>

E-Solutions より maersk.com 新規ブッキングの入力方法 をご覧ください。

【注意点】

- 上記のガイドラインを遵守いただけていないことが判明した場合、1B/L ごとに 5,000US ドルの Mis declaration fee - Origin が適用されます。
- 危険品に該当する車両は、マースク SPOT にてブッキングはできません。
契約運賃をお持ちでない場合は、ブッキング前に maersk.com より危険品の見積もりをお取りください。
- 中古エンジン、パーツに関しましては引き続き特別要件 (SP961) に適合している事をご確認頂くとともにコンテナ内床全面にオイル/グリス等による汚れが付着しない様、以下の要領にてご手配ください。
 1. バンニング前にビニールシートをコンテナ内床全面に敷いてください。
(ビニールシートはお客様にてご用意頂けます様お願いいたします。)
 2. ビニールシートの端をコンテナ側面に沿って折り曲げてください。
 3. ビニールシートを敷いた後、床と側面にベニヤ板を敷いてください。
 4. オイル等が漏れても十分吸収できるよう、おがくずを敷く等、対策を事前に行ってください。
 5. 片荷やコンテナの側面に膨らみが生じない様、完全にラッシングが行われていることをご確認ください。

その他ご不明な点等につきましては、弊社営業部・カスタマーエクスペリエンス部までお問合せください。
各ローカルオフィスの情報についてはこちらにてご確認できます。 <https://www.maersk.com/countries>

以上